

VI 令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	演劇	種目	ミュージカル
----	----	----	--------

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分のみ
------	-------

複数申請の有無(該当する方を選択してください。)

複数申請の有無	有
---------	---

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	公演の実施時期が重複しても、複数の企画を実施可能
--------------------	--------------------------

その他を選択した場合	
------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	ゆうげんがいしやおべらしあたーこんにやくざ 有限会社オペラシアターこんにやく座		
代表者職・氏名	代表取締役 萩 京子		
制作団体所在地	〒 214-0021		
	神奈川県川崎市多摩区宿河原7-14-1		
電話番号	044-930-1720	FAX番号	044-930-1721
ふりがな 公演団体名	おべらしあたーこんにやくざ オペラシアターこんにやく座		
代表者職・氏名	代表取締役 萩 京子		
公演団体所在地	〒 214-0021		
	神奈川県川崎市多摩区宿河原7-14-1		
制作団体 設立年月	1988年 6月 法人設立 (1971年 4月 団体創立)		
制作団体組織	役員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役 萩京子 取締役 大石哲史	音楽監督・座付作曲家/萩京子、歌役者37名、制作6名、事務2名。加入条件:団体の活動に全面的に参加できること。歌役者はオーディションを、制作や事務は面接を行なう。	
事務体制の担当	他の業務と兼任	本事業担当者名	土居 麦
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	土居 麦

制作団体沿革	1966年に東京芸術大学に発足した「こんにゃく体操クラブ」を母体として、1971年、オペラ小劇場こんにゃく座創立。日本においてオペラを普及させるために欠くことの出来ない条件として、日本語の明瞭な歌唱表現を追求しながら、小・中・高校生を主な対象とした全国巡回公演を開始。1985年4月にオペラシアターこんにゃく座と改名。1988年6月、有限会社オペラシアターこんにゃく座設立。創立以来、林光(故人)、萩京子作曲のオリジナルオペラを数多く創作、上演している。活動は国内に留まらず、過去7ツアー延べ19カ国の海外公演も行なっている。 1989年、ジローオペラ賞特別賞、文化庁芸術祭賞、音楽之友社賞受賞。1997年、山本安英の会記念基金賞、三菱信託音楽賞受賞。2000年、『ロはロボットのロ』の成果により、東京都教育委員会優秀賞、(社)日本演劇協会賞、(財)都民演劇賞の3賞受賞。2014年、小泉文夫音楽賞受賞。 1998年より継続して文化庁の現・文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)に採択される。また本巡回公演事業に2003年より継続し採択されている。			
学校等における公演実績	2011年度から2020年度までの10年間における学校公演は、小学校999ステージ(344千人)、中学校24ステージ(10千人)、高校200ステージ(132千人)、その他(中学高校一貫校、幼稚園保育園、特別支援学校など)111ステージ(44千人)、合わせて1,334ステージ実施。 オペラ『ロはロボットのロ』は1999年初演以来、おもに小学校学校公演などで503ステージ行い、延べ199千人の観客にご覧いただいている。			
特別支援学校における公演実績	1984年～2020年までに計30ステージ、約4200名の児童生徒が鑑賞している。 作品は『森は生きている』、『ロはロボットのロ』、『ピノッキオ』など。 その他コンサート企画などの依頼を受け、実施している。			
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有	
		申請する演目のDVDまたはWEB公開資料	有	
		※公開資料有の場合URL	DVDを提出いたします	
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:	
		PW:		
	Aの提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料		
		※公開資料有の場合URL		
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:	
		PW:		

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 オペラシアターこんにゃく座 】

対象	○	小学生(低学年)	-		中学生
	○	小学生(中学年)			
	○	小学生(高学年)			
企画名	オペラ『ロはロボットのロ』				
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	オペラ『ロはロボットのロ』 作曲:萩京子 台本:鄭義信 演出:鄭義信／振付:伊藤多恵 公演時間(100 分)				
著作権		制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる	取得済 (制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾状況
演目概要	オペラ『ロはロボットのロ』は1999年初演。萩京子作曲によるオペラシアターこんにゃく座代表演目の一つです。初演以来、小学校公演や子ども・おやこ劇場公演を中心に展開。2005年を最後に一度休演期間に入りましたが、全国の子ども・おやこ劇場からの再演を強く望む声に応え、2015年より新演出版として再びツアーを廻るようになりました。2001年に国際交流基金主催によるインドネシア・タイ・インド3カ国ツアー。2005年に韓国公演を実施。【平成12年東京都優秀児童演劇選定において、東京都教育委員会優秀賞、(社)日本演劇協会賞、(財)都民演劇賞の3賞を受賞】 物語は、歌い手8人が計30以上の役を演じながら、多層な場面構成により展開していきます。鄭義信の「ことば」と萩京子の「音楽」と魅力的な登場人物たちによって、笑って、泣いて、どきどきしながら、自分にとって一番大切なものを探す、旅のお話でもあります。困難に出会っても、負けずにまっすぐと前を向く主人公の視線に、(舞台にも登場する)できたてのパンを食べたときのように、心が温かなもので満たされてゆくオペラです。 ～ものがたり～ ウェストランドのパン工場で働くパン製造ロボット‘テト’はパン作りが得意で大好き。ところがある日、作れるパンの数が減ってきてしまいました。テトは体を直してもらうため、自分を作ったドリトル博士の住むイーストランドを目指して旅立ちました。七日七晩歩きイーストランドにたどり着いたテトは、そこで‘ココ’という女の子と出会います。ロボットを目の敵にする魔女ノーマが支配するイーストランドで、テトはパンを作ることでもココの窮地を救います。テトのパンは人々を幸せにしていますが、このパンのおいしさの虜になったノーマの娘‘ジーン’の策略によって、テトとココはふたたび窮地に立たされます・・・。				
演目選択理由	「こどもたちと、こどもだったすべてのおとなたちに贈るSFファンタジーオペラ」をキャッチコピーとした本作は、冒険や出会いを通じて、主人公のロボットに血の通った感情が芽生えてゆく成長の物語です。心優しく、大切に思う人のために一生懸命なテトの姿に、子どもたちは自身を重ね、他人を思いやることの大切さや困難に立ち向かう勇気への気づきがあると期待します。 昨今、AI(人工知能)の発達が報道される機会が多くなってきました。将来、関わりが密になっていくであろう人間とロボットとの共生に私たちはどのように向き合っていくのか、本演目にその示唆する所は多くあります。ひいては人間同士が自己と他者との違いを認め、友情や愛情を育む素地が自分にあることの発見と理解を、ワークショップや本公演を通じ、子どもたちに促していく所存です。 本事業での取り組みも5年を経て、子供たちからの感想も数多く寄せられました。新たな楽しさの気づきや発見を、自分自身の言葉として伝えてくれる感想文には、前述した私たちの思いが届いていることを感じるものも多く、手ごたえを感じています。				
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	この先の生活の中で、より身近になるロボットやAI(人工知能)についての知識を深める事前学習に取り組んでもらいます。 本公演において全校児童生徒に劇に参加してもらいます。 1／劇中歌「テトのパンはあ」を歌う場面で、出演者と一緒に歌います。 2／劇中歌「たったひとつとくいなこと」を歌う場面では、リズムに合わせて手拍子してもらいます。 3／アンコール曲として「テトのパンはあ」をもう一度最後に一緒に合唱します。 学校の希望により、仕込みバサシの見学や、給食時間を一緒に過ごす工夫をします。				
出演者	相原智枝、佐藤敏之、沖まどか、金村慎太郎、武田茂、飯野薫、小田藍乃、泉篤史(以上オペラシアターこんにゃく座歌役者)、湯田亜希(ピアノ・フリー) ※経歴別紙参照下さい(②メンバー表)				
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 9 名 スタッフ: 7 名 合 計: 16 名		機材等 運搬方法 積載量: 4 t 車 長: 8.4 m 台 数: 1 台		

【公演団体名 オペラシアターこんにゃく座】

実施に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の 目安	前日仕込み	無	会場設営の所要時間		4	時間程度
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	8時	8時～12時	13時15分～15時	10分	15時～17時	17時
	※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。					
児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ	450名				
	本公演	450名				
ワークショップ 実施形態及び内容	劇中歌の楽譜と音源を事前に渡し、音楽の授業での練習、また校内放送などで曲に親しんでいただきます。 1／劇団紹介と劇団名の由来となっている「こんにゃく体操」を行ないます。 2／「オペラ」とはどういうものか、“演劇”と“オペラやミュージカル”の違いは何か、実演をまじえて解説します。 3／本公演で児童生徒に参加してもらった場面が、物語の中でどのような場面なのか、またどのように出演するかなどの説明と、実際に体を動かしながら練習を行ないます。					
ワークショップ 実施形態の意図	※別添あり(別添②シート)					
特別支援学校での 実施における工夫点	上記と変更なく実施することが可能ですが、事前打ち合わせで学校との相談の上、子どもたちの習熟レベルに合わせて対処し、やりかたを決めていきたいと思っています。 基本的な考え方として、特別支援学校(学級)に在籍する子どもたちにも普通学級の子どもたちと同様に芸術に触れる機会を提供できるように工夫していきます。					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

リンク先	No.3	【公演団体名 オペラシアターこんにゃく座】
実施に当たっての会場 条件(その他)	1／ピアノはフロアで使用します。所定位置がステージ上の場合、上げ下ろしのお手伝いを男性の先生方を中心に5～10人ほどお願いいたします。	
	2／事前のピアノ調律を可能な限りお願いしております。(A=442Hz)	
	3／幕張りのため、体育館天井の梁、バスケットゴール、ギャラリー、いずれかを必要とします。	
	4／本公演当日、ステージは楽屋として利用します。ステージに緞帳がない場合、体育館近くの教室を1室お貸し下さい。	
	5／体育館が2階の場合は基本条件より長めの仕込み時間が必要となります。	

リンク先	No.3	【公演団体名 オペラシアターこんにゃく座 】
ワークショップ実施形態 の意図	1／動きが独特で、すぐに真似をしてみたくなる「こんにゃく体操」を導入に行なうことで、初対面の講師と子どもたちとの距離を一気に縮めるねらいを持ちます。かつ、無駄な力を抜きながらまっすぐ立つことを意識した体操から、こんにゃく座が培ってきた日本語を歌う方法を子どもたちに分かりやすく伝え、各自が本来持っている声を引き出す準備運動を行ないます。 2／短いひとつのシーンを、演劇で台詞だけで演じる場合と、オペラやミュージカルで台詞に歌がある場合の両パターン実演し、その違いを解説します。初めて目の当たりにする子も多いであろう“オペラ”への理解を促し、またこの後の時間で実践する、「歌いながら演じる」ことのイメージを膨らませてもらいます。 3／本公演で一緒に歌を歌ったり手拍子をしたりする場面を練習していきます。児童生徒が本公演に参加する意識をしっかりと持ち期待を高めてもらえるように、言葉を添えながら実践していきます。 劇中歌「テトのパンはあ」が歌われるのは、主人公テトが、ココとその父であるパン屋のエドのピンチを救うために得意なパン作りを披露する場面です。ロボットと人間たちのあいだに信頼が生まれ、明日へと向かう「希望」を歌で表現しています。歌っていてうきうきしてくる気持ちにうまく振りをつけられるよう指導していきます。 4／最後に児童生徒(また教師)から、この時間で体験したことに対する質問や意見を受ける時間を作ります。疑問を抱いたことをそのままにせず、また繰り返しの確認を言葉で行なうことで、理解の定着を計ります。また、この質問の時間の中で、例えばどのようなロボットがいたら楽しいか、そのようなロボットと共存する社会とはどのようなものなのか、子どもたちの視点で語ってもらい、将来への希望や夢を育む創造を広げる時間にもつなげていきたいと思います。	

令和4年度文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演— ②別紙メンバー表
オペラシアターこんにゃく座
オペラ『ロはロボットのロ』

オペラシアターこんにゃく座

オペラ『ロはロボットのロ』 出演予定メンバー表

- ①相原智枝・・・オペラシアターこんにゃく座歌役者。東京芸術大学別科声楽専攻中退後、1988年入座。『ロはロボットのロ』魔女ノーマ役ほか多数のオペラに出演。
- ②佐藤敏之・・・オペラシアターこんにゃく座歌役者。新潟県立巻高校卒業後、1995年入座。『ロはロボットのロ』エド役ほか多数のオペラに出演。
- ③沖まどか・・・オペラシアターこんにゃく座歌役者。武庫川女子大学声楽学科卒業後、2009年入座。『ロはロボットのロ』ジーン役ほか多数のオペラに出演。
- ④金村慎太郎・・・オペラシアターこんにゃく座歌役者。埼玉県立芸術総合高校卒業後、2010年入座。『ロはロボットのロ』テト役ほか多数のオペラに出演。
- ⑤武田 茂・・・オペラシアターこんにゃく座歌役者。明治大学中退後、1980年～1985年こんにゃく座に在籍、2010年に再入座。『ロはロボットのロ』マニー役ほか多数のオペラに出演。
- ⑥飯野 薫・・・オペラシアターこんにゃく座歌役者。桐朋学園芸術短期大学専攻科演劇専攻修了後、2012年入座。『ロはロボットのロ』ココ役ほか多数のオペラに出演。
- ⑦小田藍乃・・・オペラシアターこんにゃく座歌役者。東京芸術大学音楽学部声楽科卒業後、2012年入座。『ロはロボットのロ』ハロー役ほか多数のオペラに出演。
- ⑧泉 篤史・・・オペラシアターこんにゃく座歌役者。新潟大学卒業後、2015年入座。『ロはロボットのロ』シオン役ほか多数のオペラに出演。
- ⑨湯田亜希・・・フリーのピアニスト。東京音楽大学器楽科卒業。東京コンセルヴァトワール尚美ディプロマコース修了。ピアノを森恵子、関根優子、藤本優子、山下郁代の各氏に師事。オペラシアターこんにゃく座『ロはロボットのロ』『タング～まほうをかけられた舌』等の公演、また「第五福竜丸・新たな出航のコンサート」や『原爆の図』丸木美術館でのコンサート「きょうだいを殺しに」に参加。音楽とパフォーマンスの融合をめざすアンサンブル・ポアール、篠笛とピアノによるユニット Synopia でも活動。

とってもこころがあったかくなりました。

とてもエネルギーで笑いも悲しみも希望も有りて
最初から最後まで一気にあっという間でした。

～アンケートより～

オペラシスター-こんにやく座



台本・演出 鄭義信
作曲 萩京子

初めまして、ぼく、テト。
パン製造ロボットRKJ502A001です。
空は飛べません。

こんにやく座が、
こどもたちと、
こどもだったすべての
おとなたちに贈る
SFファンタジーオペラ。



あらすじのあ

ぼく、パン製造ロボットRKJ502A001、名前はテト。ぼくのたった一つだけ得意なこと、それはパンをつくることです。

パン工場では親方のママ・モンローのもとパンロボたちが毎日楽しくパンを作っています。ところがある日から毎日千個つくれたはずのパンが1個づつ減ってきてました。

テトはドリトル博士に直してもらうために、たったひとり東のはずれにあるイーストランドへ旅に出ます。しかしそこでは魔女たちが町を支配していました…。

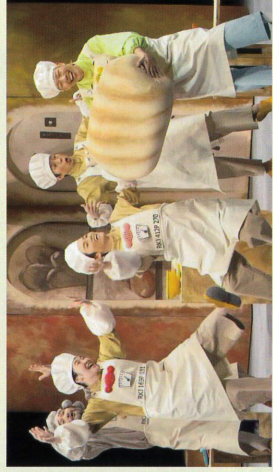
人間の女の子ココに出会い、町中の人が魔女のせいで困っていることを聞きます。

テトは町の人を助けるために、パンを作り続けパンロボになってしまいます。

魔女の一味がココの家に火をつけたことを知ったテトは自分の体を顧みず助けに行きます。

エネルギーを使い果たしたテトは、もう2度と動くことができなくなってしまいました。ココと父のエドはテトがいつか帰ってくることを信じて「テトのパン屋」で今日も元気にパンを作ります。

テトは果たして戻ってくるのでしょうか！？



ロボットだって

人間だって



こどもだって たいせつで守りたいものがある。
おとなだって、



みどころのみ 作曲 萩京子

自分にとっていちばんたいせつなことはなんなのか、テトといつしよに考えてみませんか。オペラ『口はロボット
の口』は、音楽でお話が進んでいきます。楽しい歌がたくさんあります。思わず口ずさみたくなる歌も。それから、
歌が会話になっているところもあれば、合唱もあります。ロボットたちの不思議なダンスもあります。8人の出演
者が30人以上の役を演じます。1台のピアノがオーケストラに負けないくらい、いろいろな音を出して、登場人
物の嬉しさや悲しさや悔しさ、そして喜びを表現します。

スピーディーな場面展開、とてもコンパクトにしてダイナミック。オペラのさまざまな要素がみんな入っています。
そして、とても懐かしい気持ちにさせてくれるオペラです。

「テトのパンはあ。あいうえおのあ。忘れている青空のあ。」

オペラを見たら帰る道、歌ってください。

台本・演出 鄭義信

人ばだれでもいつでも、自分にとって大切に、絶対守りたいものが
ひとつはあるはずだと思う。どんなにちっぽけな夢、希望、愛であっ
ても。それを守るためなら、子どもだって大人だって、どんなに弱い
人間だって一生懸命立ち上がっていきけるんだって思う。
自分にとって大切なものは何だろうって思っほい。

そしてこの作品を、生きることへのエールみたいに思ってもらえたら
いいな。



オペラシアターこんにゃく座

日本語がはっきりわかるオペラを創作上演するオペラ劇団として 1971 年に創立。マイクをおささない歌
声、ピアノ、様々な楽器の生演奏による作品を数多く上演。歌役者の歌い語りの演じる力によって、劇場に限
らず、体育館その他様々な会場を一日だけのオペラハウスに変えていきます。

身体
表現

美術

日本語

物語

衣裳

語る

伝える

歌う

楽器

演劇

オペラ

音楽

オペラ『口はロボットの口』受賞歴

東京都教育委員会優秀賞

(社) 日本演劇協会賞

(財) 都民演劇賞

台本・演出：鄭義信

作曲：萩京子

美術：乗峯雅寛

衣裳：太田雅公

照明：増田陸芳

振付：伊藤多恵

舞台監督：久寿田義晴

特殊小道具：渡辺数憲

音楽監督：萩京子

宣伝美術：長谷川義史（絵）



ちがういふ 鄭 義信 / 劇作家・脚本家・演出家／兵庫県出身
舞台・映画・テレビ等の脚本やシナリオを数多く手掛ける。
『ザ・寺山』（岸田國土戯曲賞）『愛をなつと』（日本アカデミー
賞最優秀脚本賞）『焼肉ドラゴン』（読売演劇大賞）他受賞多数。



はなまき 萩 京子 / 作曲家／東京都出身
オペラシアターこんにゃく座、座付き作曲家兼ピアノスト。
1997 年より音楽監督、2004 年 6 月より代表に就任。
代表作『おぐりごてて』『アレルキーン』他多数。

オペラシアターこんにゃく座

〒214-0021 神奈川県川崎市多摩区宿河原 7-14-1

TEL 044-930-1720

FAX 044-930-1721

MAIL info@konnyakuza.com

URL http://www.konnyakuza.com

【令和4年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	J128	分野	演劇	種目	ミュージカル	ブロック	J	区分	A区分
公演団体名	オペラシアターこんにゃく座				制作団体名	有限会社 オペラシアターこんにゃく座			

① 会場条件等についての確認

項目	必要条件等							応相談
控室について	必要数 *	2室	条件		体育館緞帳を閉めステージ上を主な控室(楽屋)とします。他に昼食時の控室をご用意下さい。			可
搬入について	来校する車両の大きさと台数 *			4tトラック	1台	バン	2台	可
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細			4t車が学校敷地に進入できない場合、代替車への積み替えスペースの確保によっては解消				
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			4tトラック(車幅2.3m×車長8.4m×車高3.3m)				不可
	搬入車両の横づけの要否 *			要				可
	横づけができない場合の搬入可能距離 *			20m以内				可
	搬入経路の最低条件			・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・できる限り屋根のある経路が望ましい。				可
	理由			舞台大道具の搬入をするため				
	設置階の制限 *			問わない				—
	搬入間口について 単位:メートル	幅	1.8m		高さ	2.0m		可
	WSIについて	参加可能人数		450名程度まで				
学年の指定の有無 *		なし	指定学年 *				可	
所要時間の目安 単位:分		90分程度					可	
本公演について	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。					
	鑑賞可能人数		450名程度まで					可
	舞台設置場所 *		フロア					不可
	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	12.0m	奥行	9.0m	高さ	5.4m	可
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *						—
		舞台袖スペースの条件 *						—
		緞帳 *			バトン *			—
	遮光(暗幕等)の要否 *		要	理由	照明効果を出すため			可
	ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です)	指定位置へのピアノの移動 *		要	※指定位置は会場設置図面に して御確認ください。			可
		ピアノの事前調律 *		要			可	
	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可			可	
	公演に必要な電源容量		100A (最低65A)	※主幹電源の必要容量			可	
	その他特記事項							応相談
	ピアノの状態(調律)が悪い場合は、必ず本公演までに調律をお願いします。							不可

会場図面(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	1.8m	高さ	2.0m
搬入車両の横づけの可否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		20m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

